

2010年度国立民族学博物館国際研究フォーラム

20世紀の日本における生活習慣と物質文化の近代化/西洋化

国民生活に対する「生活改善運動」の具体的影響および西洋化運動における政府の役割

Modernisation/occidentalisation des modes de vie au Japon

Poids politique de l'Etat et impact concret

du « Mouvement pour l'amélioration des modes de vie » (*seikatsu kaizen undô*)

dans l'occidentalisation de la culture du quotidien au XXe siècle

S

E

I

K

A

T

S

U

K

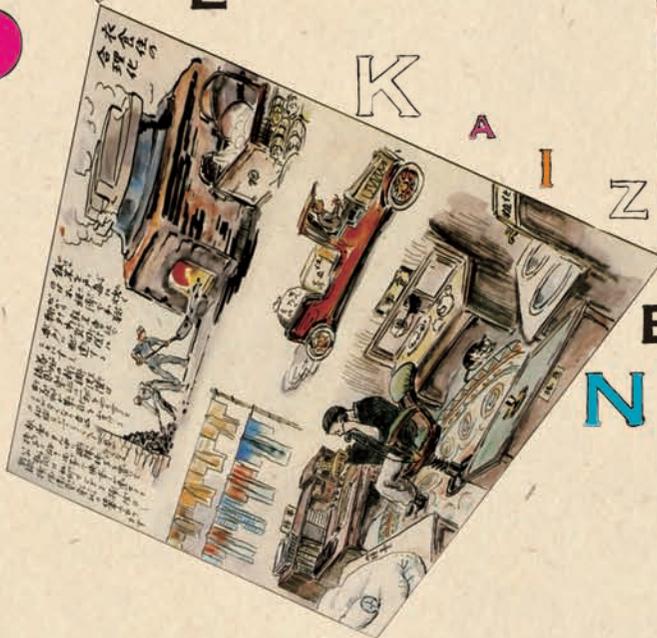
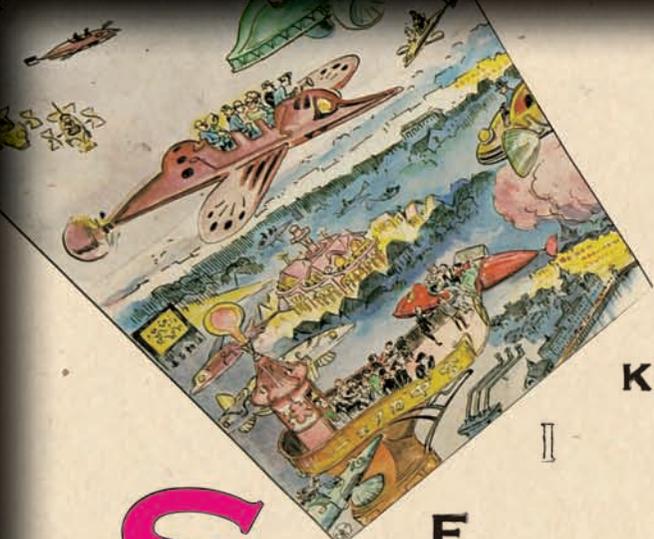
A

I

Z

E

N



国立民族学博物館

Centre de Recherches sur les Civilisations de l'Asie Orientale

二〇世紀の日本における生活習慣と物質文化の近代化／西洋化
国民生活に対する「生活改善運動」の具体的影響、および西洋化運動における政府の役割

二〇一〇年度国立民族学博物館国際研究フォーラム

20世紀、日本は急速でなかば強制的ともいえる生活様式の西洋化を経験しました。近代国家確立をめざす日本政府の根幹をなした「近代化＝西洋化」という原則は、大正期中頃にはじまる「民衆のイデオロギー教育」という啓蒙活動、つまり「生活改善運動」に顕著にあらわれています。

このシンポジウムでは、1920年代から1945年までの生活改善運動の影響と役割を見極め、その上で、生活習慣の西洋化という20世紀の歴史のなかに生活改善運動を位置づけることを試みます。さらに、20世紀および21世紀の社会文化史において生活改善運動がもつ重要性も明らかにします。これらの課題のもとに、多分野の研究者が集い、議論を深め、生活改善運動に対する多角的なアプローチの方法を提示します。

日時

2010年10月9日(土) 10時30分～18時
10月10日(日) 10時～17時

場所

国立民族学博物館 2階 第4セミナー室

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
(国立民族学博物館は大阪・千里の万博記念公園内にあります。)

参加費無料・申込不要 (研究者向けのフォーラムで、一般公開ではありません。)

定員 40名

主催

国立民族学博物館

協賛

CRCAO (Centre de Recherches sur les Civilisations de l'Asie Orientale)

代表

アンヌ・ゴッソ 国立民族学博物館客員教授

川口幸也 国立民族学博物館准教授

お問合せ先

アンヌ・ゴッソ研究室

e-mail: anne.gossot@idc.minpaku.ac.jp / FAX: 06-6876-2160

詳しいご案内は民博 HP (<http://www.minpaku.ac.jp>) でご確認ください。

S

スケジュール

10月9日(土)

- | | |
|-------------|--|
| 10h30-11h00 | 開会の挨拶
須藤健一館長 川口幸也 アンヌ・ゴッソ |
| 11h00-11h45 | 中川清 同志社大学教授
「生活改善」と生き方の変更—都市下層の生活経験と救済政策の「不在」 |
| 11h45-12h30 | 武田晴人 東京大学教授
「生活改善運動の経済的背景—生活の質へのまなざしの多様な思惑」 |
| 12h30-13h30 | 休憩 |
| 13h30-14h15 | 久井英輔 広島大学准教授
「生活改善同盟会／中央会の活動に見る「都市」の位置」 |
| 14h15-15h00 | 野本京子 東京外国語大学教授
「戦前期農村における生活改善運動」 |
| 15h00-15h45 | 井上和枝 鹿児島国際大学教授
「植民地朝鮮における生活改善運動の実態とその意義—1920年代から30年代を中心に」 |
| 15h45-16h00 | 休憩 |
| 16h00-18h00 | 発表者同士の討議 |

10月10日(日)

- | | |
|-------------|---|
| 10h00-10h45 | 小山静子 京都大学教授
「女性にとっての生活改善運動」 |
| 10h45-11h30 | 黒石いずみ 青山学院大学教授
「今和次郎と生活改善運動」 |
| 11h30-12h15 | 夫馬佳代子 岐阜大学教授
「生活改善運動と尾崎芳太郎が考案した服装改善」 |
| 12h15-13h15 | 休憩 |
| 13h15-14h00 | 江原絢子 東京家政学院大学名誉教授
「食生活改善のための学校・社会の食教育と実生活への影響」 |
| 14h00-14h45 | 内田青蔵 神奈川大学教授
「大正期の住宅改良運動—住宅改良会と生活改善同盟会の活動を中心として」 |
| 14h45-15h00 | 休憩 |
| 15h00-17h00 | 発表者同士の討議 |

E

I

K

A

T

S

U

K

A

I

E

Z

N